

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	福祉会館整備事業			会計	款	項	目	大	小
				01	03	01	04	01	51
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	社会福祉課				
施策	4-5	地域で支える福祉のまちづくり		主管課長	石戸 敏久				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	福祉会館利用者	意図	福祉会館を地域福祉活動の拠点として、満足して使用してもらう。
事業内容	全15館の福祉会館のうち、経年劣化の著しい福祉会館を年次計画に基づいて改修する。施設満足度調査における意見を集計し、要望の多い事項から順次施設を改修する。			
事業開始から現在までの状況変化	会館建設以来、次第に経年劣化してきた施設を計画的に一部改修、或いは全面改修してきた。会館の経年劣化は年々進行しており、単なる改修工事では済まない時期が到来する。市内全体の中で福祉会館をどのように集約するかが求められている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	突発的な整備件数	6	3	2	件	↓↓↓	10万円以上の整備（計画に基づくものを除く）
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 全15館中、13館が築20年を経過している。		
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		36,964,724	17,734,932	105,141,980	計画的な整備 ・空調設備工事（南流山） ・トイレ改修（東深井・野々下） ・下花輪福祉会館浴室増設工事			
事業費(b)(円)		35,591,724	15,678,532	103,106,280	突発的な整備 ・ブロック塀改修（西深井） ・グラウンド補修（江戸川台）			
うち一般財源		35,591,724	15,678,532	103,106,280				
職員給与と費(c)(円)		1,373,000	2,056,400	2,035,700				
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20				
人役・再任用(人)			0.30	0.30				
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	東深井福祉会館及び野々下福祉会館トイレ改修、南流山空調設備工事、下花輪浴室増築工事	③取組における課題(Check)	計画的な改修工事の計画策定
②H30に実施した取組(Do)	東深井福祉会館及び野々下福祉会館トイレ改修、南流山空調設備工事、下花輪浴室増築工事を実施した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	個別施設計画に基づき、計画的な改修工事の実施を図る。